議決された主な議案

※４月臨時会では、市長提出議案８件、６月定例会では市長提出議案19件、議員提出議案４件の採決を行いました。
下記以外の議案等への賛否については、議会事務局へお問い合わせください。

○：賛成　－：反対

会派名			※会派は、政策を中心とした同一の理念を共有する２人以上の議員で構成されます。本市議会では、会派に属する議員は代表質問や、議会運営委員会の委員となり、議会運営に関する協議を行うことができます。		鎌倉市議会議員団			公明党 鎌倉議員団			日本共産党 鎌倉市議会議員団			鎌倉みらい			自由民主党 鎌倉市議会議員団			鎌倉のヴィジョンを考える会			神奈川ネットワーク運動・鎌倉		鎌倉夢プロジェクトの会		無所属				
議員名			※◎は会派の代表者 ※久坂くにえ議員は議長のため、採決には参加していません。		◎大石和久	西岡幸子	納所輝次	◎吉岡和江	武野裕子	高野洋一	◎池田実	前川綾子	山田直人	◎志田一宏	森功一	伊藤倫邦	◎中村聡一郎	河村琢磨	久坂くにえ	◎保坂令子	安立奈穂	◎髙橋浩司	日向慎吾	千一	くりはらえりこ	竹田ゆかり	長嶋竜弘	松中健治
主な議案				議決結果																												
臨時会4月	条例	第３号	鎌倉市みんなで支え合う新型コロナウイルス感染症対策基金条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	補正予算	第６号	令和２年度鎌倉市一般会計補正予算（第１号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6月定例会	条例	第16号	鎌倉市常勤特別職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		第17号	鎌倉市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		第21号	鎌倉市下水道条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	－	－	－	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	－	○	－	○	○	○
		第25号	鎌倉市公共の場所におけるマナーの向上に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	－	○	○	－
	補正予算	第22号	令和２年度鎌倉市一般会計補正予算（第２号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		第26号	令和２年度鎌倉市一般会計補正予算（第３号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		第27号	令和２年度鎌倉市一般会計補正予算（第４号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議会議案	第１号	鎌倉市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		第３号	北朝鮮による日本人拉致被害者の速やかな奪還と真相究明、再発防止を求める意見書の提出について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		第４号	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策実施下における夏季の鎌倉市内各海岸の安全確保を求める意見書の提出について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	－	○	○	－

※令和２年(2020年)６月１日付で「自由民主党鎌倉市議会議員団」の代表者は志田一宏議員に、６月10日付で「鎌倉みらい」の代表者は池田実議員に変更。

４月臨時会

緊急に議会の議決を必要とする案件が生じたため４月28日から30日まで臨時会を開催し、市長から８件の議案が提出されました。

主な議案の内容および議会における議決結果は次のとおりです。

条例関係議案

鎌倉市みんなで支え合う新型コロナウイルス感染症対策基金条例の制定について

新型コロナウイルス感染症の急速なまん延により地域経済および市民生活に甚大な影響を及ぼしている状況に鑑み、みんなで支え合いながら困難を克服するべく、地域経済対策、感染症予防対策等に要する財源に充てるため、「鎌倉市みんなで支え合う新型コロナウイルス感染症対策基金」（以下、「対策基金」）を設置し、その管理に関し必要な事項を定めようとするもので、公布の日から施行しようとするものです。

議会では、総員の賛成により、原案を可決しました。

補正予算

一般会計補正予算（第１号）

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う取り組みとして、「対策基金」への積立金、国の施策である特別定額給付金支給に係る経費、子育て世帯への臨時特別給付金支給に係る経費、市内中小企業等に対する家賃支援補助金に係る経費、オンラインによる生活学習支援体制整備に係るタブレット端末等賃借料、鎌倉芸術館等の休館中の運営に係る損失分についての負担金等を追加しようとするもので、歳入歳出ともに１９４億８４２８万２千円を増額し、補正後の総額は８３６億９２９８万２千円となります。

議会では、総員の賛成により、原案を可決しました。

《人事案件》

固定資産評価員の選任

次の方の選任についての議案に、総員の賛成により同意しました。

内海（うつみ）　正彦（まさひこ）氏（市総務部長）

６月定例会

６月定例会では、議員から４件の議案が、市長から19件の議案が提出されました。

主な議案の内容および議会における議決結果は次のとおりです。

《議員提出議案》

鎌倉市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について

新型コロナウイルス感染症の拡大による本市の財政および地域経済の状況等を踏まえ、特例として、令和２年12月に支給される市議会議員の期末手当について、30％減額しようとするものです。

議会では、総員の賛成により、原案を可決しました。

《市長提出議案》

条例関係議案

鎌倉市常勤特別職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

新型コロナウイルス感染症の拡大による本市の財政および地域経済の状況等を踏まえ、特例として、令和２年12月における期末手当について、市長には支給せず、副市長は50％、教育長は30％減額しようとするものです。

議会では、総員の賛成により、原案を可決しました。

鎌倉市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について

新型コロナウイルス感染症から市民等の生命および健康を保護するために、緊急に行われた措置に従事した職員に対し、特例として感染症防疫作業手当を支給するもので、公布の日から施行し、令和２年２月１日に遡及して適用しようとするものです。

議会では、総員の賛成により、原案を可決しました。

鎌倉市下水道条例の一部を改正する条例の制定について

従来、全額免除していた生活保護受給者の下水道使用料について、生活保護費の光熱水費相当額に下水道使用料が含まれていることから当該免除に係る規定を廃止するもので、令和３年４月１日から施行しようとするものです。

議会では、多数の賛成により、原案を可決しました。

補正予算

一般会計補正予算（第２号）

令和元年９月に発生した台風15号により崩落した玉縄三丁目先のり面の本復旧に係る経費を追加するほか、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う取り組みとして、生活困窮者住居確保給付金、ひとり親家庭等を対象とした児童扶養手当受給世帯への臨時特別給付金、中小企業者に対する信用保証料助成金および経営安定資金融資利子補給金、鎌倉芸術館や鎌倉文学館等の休館中の運営に係る損失分についての負担金、庁内用および災害備蓄用パーティションの購入費等を追加し、市長、副市長および教育長の期末手当を減額するもので、歳入歳出ともに２億７８３１万２千円を増額し、補正後の総額は、８３９億７１２９万４千円となります。

議会では、総員の賛成により、原案を可決しました。

一般会計補正予算（第３号）

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う取り組みとして、ひとり親世帯のうち児童扶養手当受給世帯のほか収入が大幅に減少した世帯などへの臨時特別給付金、「対策基金」への寄附等積立金を追加するもので、歳入歳出ともに１億１０２３万７千円を増額し、補正後の総額は８４０億８１５３万１千円となります。

議会では、総員の賛成により、原案を可決しました。

一般会計補正予算（第４号）

市議会議員の期末手当等を減額し、「対策基金」への寄附等積立金を追加するもので、補正後の総額に変更はありません。

議会では、総員の賛成により、原案を可決しました。

《人事案件》

副市長の選任

鎌倉市副市長に次の方を選任することについて、多数の賛成により同意しました。

小礒（こいそ）　一彦（かずひこ）氏（山崎在住）

任期は、令和２年６月16日から４年間です。

全国市議会議長会から議員在職15年表彰および感謝状授与

５月27日に書面にて開催された全国市議会議長会第96回定期総会において、前川綾子議員、山田直人議員、久坂くにえ議員が議員在職15年以上一般表彰を受章しました。また、地方行政委員会副委員長を務めた久坂くにえ議長に、感謝状が授与されました。

久坂くにえ議員　前川綾子議員　山田直人議員

編集後記

「かまくら議会だより」は今回の発行をもちまして250号となりました。昭和34年1月に第1号が発行されて以来、市民に議会をわかりやすく伝えるための紙面を目指してきました。今では議会だよりの紙面だけでなく、ホームページやSNS等を活用して情報発信を行い、このたび新しくキッズページを市議会のページに掲載しました。より親しみやすい議会となるよう今後も充実させてまいります。新型コロナウイルス感染拡大防止の議会運営が続いておりますが、市民の安心安全を最優先に考え、コロナ禍を乗り越えるため、心を一つにして活動してまいります。

議会広報委員　日向　慎吾